

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在ウラジオストク総領事館

記入日 平成25年12月9日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

特になし

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

特になし

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	有限責任会社「輸送産業会社」は、年間最高5000万トンの穀物を取り扱う能力を持つ穀物ターミナルを沿海地方ポリショイ・カーメニ市に建設する計画である。	2013/9/11 「インタファクス」通信	あり/なし
2	沿海地方南部沿岸で近い将来、ロシア北極地域向けの石油ガス掘削設備が建造される見込みである。	2013/10/4 「ウラジオストク」紙	あり/なし
3	欧州投資銀行は、公開型株式会社「RAO東部電力体系」に40億ルーブルを融資する。同紙によると、この資金はウラジオストクでの熱併給発電所建設プロジェクトに向けられる。	2013/10/4 「コメルサント」紙（極東版）	あり/なし
4	日本企業がカムチャツカ地方での風力発電施設建設を検討している。日本企業「ミツイ（三井物産）」、「コマイ（駒井ハルテック）」、「沖縄電力」および政府組織「NEDO」（独立行政法人「新エネルギー・産業技術総合開発機構」）は、ウスチ・カムチャツク町に風力エネルギー設備を設置する意向である。	2013/10/22 「コメルサント」紙（極東版）	あり/なし
5	ウラジオストク環状自動車道路（VKAD）の建設作業の第1段階が開始された。	2013/10/29 「ウラジオストク」紙	あり/なし

6	ウラジーミル・ミクルシェフスキー沿海地方知事とアレクセイ・ミレル「ガスプロム」経営執行役員会議長（社長）が、同地方ハサン地区での液化天然ガス（LNG）生産工場の建設に関する覚書に調印した。	2013/11/20 「プリマ・メディア」通信	あり/なし
7	ウラジオストクーナホトカーヴォストーチヌイ港間の道路建設が始まる。全区間の完工は2022年を予定。当該自動車高速道路は、将来的な輸送回廊「プリモーリエ1」の一部となる。また、クネヴィッチ空港と設立が待たれる「レクレーション・ゾーン」を結ぶことにもなる。	2013/12/9「プリマ・メディア」通信及び「イタル・タス」通信	あり/なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

特になし
